

大会運営等に関する確認事項

新型コロナウイルス感染防止対策を強化するため、令和4年度関東学生新人体操競技選手権大会・令和4年度関東学生体操競技交流大会の運営に関して、下記のとおり通達します。

各大学指導者、選手をはじめとする大会参加者、および、その他の入館者は、通達を遵守するとともに、感染拡大状況下での大会開催であることを念頭に、大会前および大会期間中の個々人の行動についても、十分な感染対策を講じるようご協力をお願いいたします。

また各大学指導者は、大会参加申込みに際して提出する「誓約書」記載の各項目について、改めて大会参加者に確認するとともに、「違反者が出た場合には出場取りやめ、もしくは失格という裁定に従うこと」についても周知いただくようお願いいたします。

なお、感染拡大状況を考慮しながらも、今大会は制限をして一部観客の入場を認めています。入場を許可する者にはIDを交付し、IDを交付された者以外は入場できません。ご理解くださいますよう、併せてお願いいたします。

*本通達内容にはすでにHPに掲載されている「ガイドライン」「競技部報」での連絡と異なる部分もあります。その場合は、**本通達内容が優先**しますので、ご確認のほどよろしくお願い致します。

【参加者以外で入館を許可する者】

- ①各大学から書類申請された体操競技部の学生・指導者（R4年度の学連加盟をした者）
- ②各大学から書類申請された出場選手1名につき2名までの保護者
- ③申請・許可された視察・報道関係者
- ④その他、本連盟が認めた者

※入館者は、HP掲載の必要書類を作成して入館時に提出すること

【入館・退館について】

・選手・指導者の入館及び、退館時間

12月21日（水） 9：30～18：00

12月22日（木） 8：10～20：30

12月23日（金） 8：15～19：30

・選手以外の部員・保護者の入館時間

12月21日（水）は入館できない

12月22日（木） 13：00～20：30

12月23日（金） 9：20～19：30

選手以外の部員・保護者の入館は、各班競技開始時間の1時間前とする。

- ・アリーナ1の1階の入り口から入館・退館する。
- ・各日とも割り当てられたアップ会場(サブアリーナ)の使用開始時間に合わせて来館する。
- ・長時間の体育館滞在にならないよう、各大学で配慮をする。
- ・体育館へ入館する際は必ず名簿の記入をお願い致します。
また、記入・回収を円滑に進めるため、観戦希望の部員、保護者もまとまって入場するようご協力のほど宜しくお願い致します。

【体育館内での動線について（メインアリーナ・サブアリーナ等）】

- ・1階、2階通路、ロビーでの入場待機は不可とする。(密を避けるため、観客席で待機する)
- ・メインアリーナ、サブアリーナは完全入れ替え制とする。学連役員の指示があるまで、入場しない。
- ・メインアリーナ → サブアリーナへの移動は禁止する。
- ・21日の交流①班、22日・23日の男子新人②・女子新人①班については、本会場練習、班別本会場練習前にメインアリーナでのウォーミングアップを認めるが、器具の使用は一切認めない(着地マット上でのストレッチなどは可)。
- ・メインアリーナについては、本会場練習、及び競技終了後、速やかに退場する。
(ミーティングやコーチへの挨拶は退場後に)
- ・メインアリーナの入退場口は別々となる。必ず男子は男子選手入口から入退場し、女子は女子選手入口から入退場する。(会場図参照)

【メンバーチェンジについて】

- ・HPに掲載した「メンバーチェンジ表」は下記日時までに受付に提出する。
(12/21(水)12:30まで)
- ・上記日時以降に特別な理由で変更する場合は、班別会場練習前までに大会本部に申請する。

【選手・コーチ等の行動について】

- ・練習・競技中での声かけ、ハイタッチ等の感染リスクのある接触は禁止する。
- ・炭酸マグネシウムの容器・袋等には、大学名(個人名)を記載しておく。
- ・会場内での他大学との交流・接触は極力控える。
- ・器具練習中・演技中以外はマスクを着用する。

【補欠について】

- ・補欠選手のID(2名まで)は、最初の受付時に申し出て、受け取る。

- ・補欠選手の本会場での練習は、所属チーム割り当ての種目、時間のみ可能である。

【選手席について】

- ・競技中ならびに会場練習時は同一の選手席を使用する。
- ・声を出しての応援を禁止する。
- ・選手席と器具の移動の際には、周りの状況に充分注意する。
- ・練習する器具で使用するもの以外の荷物は、選手席エリアに置く。
- ・選手席では、選手もマスクを着用する。
(選手席に戻った時は、手指消毒を行う。)
- ・選手席の消毒は各班終了後、本部および補助役員で行う。

【競技進行について】

- ・班別会場練習終了後、選手は指定された選手席で待機する。
- ・各種目競技直前の練習前に、D1 審判員と器具を挟んで整列・挨拶をする。
- ・競技直前の練習後は、第1演技者、第2演技者、および第1演技者のコーチ(段違い平行棒コーチを含む)以外は選手席に戻る。
- ・第3演技者以降の選手の器具への移動は、前々演技者の演技終了後とする。
- ・競技中、器具付近に滞在できるのは、上記3名(段違い平行棒は4名)のみとする。

【参加大学の撮影について（撮影申請方法と書類）】

- ・撮影は、各大学5名までとし、保護者の撮影人数は制限しない。
- ・撮影を希望する大学は、HPに掲載された所定の申請書を初日受付時に提出すること。
- ・**撮影は許可証をつけたうえで、指定された観客席から行うこと。**
- ・今大会はライブでのネット配信は行わない。

注：個人として実施する各種のライブ配信は、当学連としては認めておりません。相手側の許可なく撮影・配信した場合の肖像権などに関するトラブルについては、本連盟としては一切の責任を持ちませんのでご了承ください。

【観戦・観客席について】

- ・HP掲載予定の「観客席配置」で指定された席のみ使用可能とする。
- ・スーツケース等、練習で使用しない荷物に関しては、指定された観客席に置く。
- ・飛沫感染に留意し、距離をとって着席する。
- ・飲食は、指定された観客席のみ可とする。
(感染防止の観点から、体育館内での飲食はできるだけ避けるよう各大学で配慮する)
- ・観戦時の声を出しての応援を禁止する。
(感染防止の観点から、観戦時間をできるだけ短縮するよう各大学で配慮する)
- ・観客席の使用後は、各大学（使用者）で座席を消毒する。

【IDについて】

- ・事前に申請のあった数のIDを各大学に配布する。
- ・IDは各大学で責任を持って管理する。
- ・IDを所持していない者は入館できない。

【その他】

- ・更衣室の使用は男子：男子更衣室 女子：女子更衣室のみの使用とする。
- ・更衣室の使用は必要最小限の時間とし、十分な空間を確保するよう努める。また更衣室内ではマスクを常に着用し、会話は慎む。
- ・メインアリーナでの水分補給は選手席でのみ可とする。
- ・鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。

【セッティング・カッティングについて】

- ・参加者は競技出場者全員、補助役員全員とする。
セッティング→男女交流①②班、男子新人①班・補助役員全員
カッティング→男子新人②③班、女子新人①②班・補助役員全員
- ・マスクを必ず着用すること。
- ・セッティング、カッティングは以下の割り振りで行うが、担当種目は、当日の作業人数により変更となる場合がある。学連役員の指示に従った行動をお願いしたい。
- ・男女とも、ゆか以外の各担当は終了次第、ゆかのセッティング、カッティングを行う。

男子参加校（12/21,10:00～ セッティング）

ゆ か ⇒東海大、東京農業大、明治大、日体大、日本大

あん馬 ⇒早稲田大、防衛大、

つり輪 ⇒国際武道大

跳馬 ⇒立教大、茨城大

平行棒 ⇒国土館大、順天堂大

鉄棒 ⇒駒澤大、千葉大

本部席等設営（本部席・選手席・審判席など、消毒作業を含む）

⇒セッティング参加校すべて（各担当種目が終了次第）

女子参加校（12/21, 10:00～ セッティング）

跳馬 ⇒日体大、駒澤大

段違い平行棒⇒東京女子体育大、国土館大

平均台 ⇒日本女子体育大、国際武道大

ゆ か ⇒東京学芸大、東京農業大、順天堂大、東海大、日本大、明治大

本部席等設営（本部席・選手席・審判席など、消毒作業を含む）
⇒セッティング参加校すべて（各担当種目が終了次第）

※集合時間を厳守するようお願いいたします。

男子参加校（12/23, 16:20～ カッティング）

ゆ か ⇒日体大、明治大、慶応義塾大、国士舘大、防衛大学校

あん馬 ⇒東海大

つり輪 ⇒日本大、東京農業大

跳馬 ⇒筑波大

平行棒 ⇒駒澤大

鉄棒 ⇒国際武道大、順天堂大

本部席等撤去（本部席・選手席・審判席など、消毒作業を含む）

⇒カッティング参加校すべて（各担当種目が終了次第）

女子参加校（12/23, 16:20～ カッティング）

跳馬 ⇒順天堂大

段違い平行棒⇒慶応義塾大、国士舘大、明治大、東京女子体育大

平均台 ⇒日本体育大、日本女子体育大、東海大

ゆ か ⇒日本大、国際武道大、駒澤大、茨城大、千葉大、東京農業大

本部席等撤去（本部席・選手席・審判席など、消毒作業を含む）

⇒カッティング参加校すべて（各担当種目が終了次第）

【入館者全員への感染防止対策の協力について】

大会会場に会場に来場するにあたって、基本的な感染防止対策を徹底するとともに、感染リスクの高い行動は控えてください。できれば、出発前のPCR検査等の受検についても検討をお願いします。

また、新型コロナワクチンの追加接種により、発症予防効果と重症化予防効果の回復が期待されています。3回目接種がお済みでない方や、4回目接種の対象となっている方は、積極的にワクチン接種の検討をお願いします。

以上